



ボケ(実)

ごつごつした木に何やら得体の知れない物体がいくつもくっ付いています。冬から春先にかけて朱色の花を付けていた「ボケ」の実です。

ボケはクエン酸、リンゴ酸などの有機酸の他に、蔗糖、果糖なども含んでおり、疲労回復、整腸などに効果があるといわれています。

酷暑に疲れた体には焼酎に漬け込んだ「ボケ酒」が疲労回復に効くかもしれません。

漢方では収穫した実を、湯通して縦割りにし、乾燥したものを木瓜（もっか）と言って、強壯、鎮痙、鎮咳、利尿薬として用います。また、水腫、下肢の筋肉疼痛、脚気、胃けいれん、嘔吐、下痢に伴うけいれん等にも用いるそうです。

9月早々に竜巻の被害がトップ・ニュースとなりました。「地球温暖化による異常気象だ」という人も多くいます。私たちの出来る温暖化防止対策を一つでも多く、実行したいものです。

《内部監査終了》

「環境側面の見直しに伴う業務改善のスパイラルアップ」が確実に実行されているかを重点監査。

8月下旬からの内部監査では以下の活動を重点的に監査を実施しました。

- ・ 環境側面の変化に伴う環境改善活動の見直しが行われているか。
- ・ 環境側面の現状を正確に分析し、改善を行い、見直しが行われているか。
- ・ 改善活動に伴う成果、行動の有効性の検証、再度の改善が考慮されているか。

監査結果に基づき更なるスパイラルアップを目指して下さい。

◎環境側面としての安全対策について

「安全と環境負荷」 私たちの生活が環境に与える負荷を意識している人は少ないと思います。仕事を効率よくこなす為に環境に負荷をかけていると感じる人は更に少ないでしょう。私たちは快適に効率よく仕事をするために、エアコン、照明、パソコン、書類を中心とする紙、移動のための車、バス、電車、飛行機等々を日々当たり前のように使用しています。効率よくこれらを使用することは環境負荷の低減に寄与するものですがエネルギーを消費していることも事実です。

事故やトラブルが発生すれば、どんなに効率が良くても処理に要するエネルギーは必要です。

事故やトラブルを環境負荷と捉え、未然防止出来れば、対策を講じることが出来れば環境負荷低減、コスト低減の効果は絶大です。

《リサイクルとごみ問題》

私たちが家庭で出来る3R 家庭のゴミを出さない工夫

日用品／燃えるごみ、不燃ごみ



大原則：3R

- リデュース： 廃棄物の発生抑制、製品の長期使用
- リユース： 使用済み製品等の再使用
- リサイクル： 使用済み製品を再資源化
(再資源化のための分別排出)

ティッシュペーパーや衣類などの日用品、特に消耗品は無駄使いをしないぐらいしか方法がないようだが、リサイクルされた紙やプラスチックを使用した商品を購入することで、間接的に「ごみ(廃棄物)」を減らすことになる。